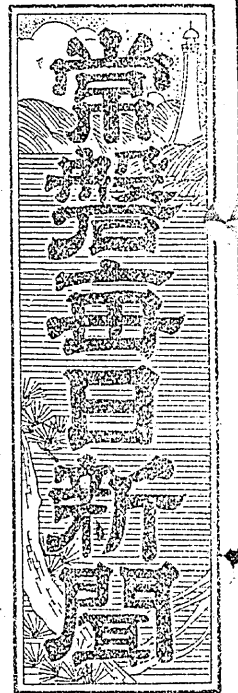


二十七年十月七日



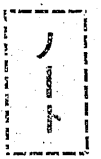
定額 毎月一元五角 半年七元五角 一年十三元五角
電話 五五九二 行金五五九二
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常警新報社 電話 六二〇〇
印刷所 常警新報社 電話 六二〇〇
印刷機 常警新報社 電話 六二〇〇

陣中想話 (実)

平町出身
歩兵第十九聯隊 水野重光
第三中隊

大陸滿蒙の夕日も早や地平線の彼方に消えなんとする頃軍用列車より降りた七名の勇士がある、日焼けのした真黒い顔を夕陽に輝かして今より男々しくも勇敢に獨立下士哨として警備するのである。折柄の月光の下で萬端の準備を備へた彼等は今迄にない意想外に赤い夕陽の連峯を望むのだつた。雄大な深山の景色に内地の事でも思い出したのだらう？其所彼所から餌を漁る猛獸の唸り聲が聞えて来る。月光に輝し出された彼等の真下には一條の清流ありて咽ぶが如きせらぎの曲を奏で居る、壯大な自然の美に打たれてか『ア、』思はず誰かの間に嘆聲が漏れる、此の時バーン遠くの方から銃聲が聞えた、夢からさめた様に彼等は再び緊張して次の行動に移つた、こんな危険な處でよくもこんな呑気な者が起きたものだつた、附近には大分匪賊なども居るとの情報ではなかつたか、かくて數日は過ぎ去つた前方の林の中には大分部落もあるらしい

士民の情況や地形等も充分知悉して置かなくてはイザといふ時に困るといふのが下士哨は始め吾々の考であつた。ソコで某上等兵以下



縛などを酔の物につくる場合、普通は三枚に卸して直ぐ小を骨抜くのが、素人にはこの骨が容易に抜けず、たいがい半分は折れて庖丁するとき非常に困るのですが、魚を鹽にもし酢に浸けてから後、毛抜を用ひると容易に骨が抜けます

三名は前方にある大川郷部落南端二千米附近の部落並に地形を偵察して正午までに歸還すべしとの命を受け一行は彼と部下二名また通譯として日本人二名それに案内の支那人一名との六名である、まだ十月九日といふに内地の師走の空にも似

二明日の献立二
【朝】煮びたし うぐい菜 油揚げ
【晝】オイスタイム かき 鶏卵 鹽コシヨウ
【晚】焼肴 こはだ鹽焼 生姜甘露煮



常警歌壇

春日 陽子

家々の夕げの煙たなびきて紅葉の山を薄くつゝめり
美しき紅葉の山は夕づきて夕もや薄くかゝる静けき
金色のポプラの落葉いと多く散りしく庭に子等の遊べる
小庭邊に落葉の多く散りしきて風にかそけき音をたつるも
霜白き庭の木の間にあまたなく雀の聲に秋の深まる

旭硝子株式會社製品

板ガラス
赤蔘印
菓子壘
硝子食器
其他各種

松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番)
仙臺市榮町(電話五九七番)

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

咽喉鼻 専門科

平町田町七〇番地 山内醫院 醫學士 山内享吉 電話六九一

金銀高價買入

質札(金時計鎖指輪類)有利に御相談致します
平町二丁目(三幸堂跡)
根本時計店 電話六〇七番

吉田眼科病院

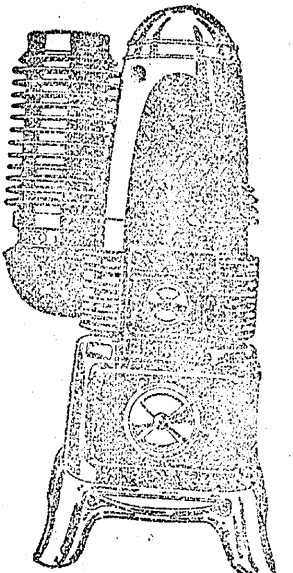
平町屋町 電話六八番

阿部石炭商店

平町車場前

月賦建築

第一回申込受
平町南町十一番地廿三夜會側
寶商事社 伊東



電話三七番へ

又々ウチワ豫約期が来ました

明年のウチワ。扇子は諸掛のかゝる外來品より、注文に追加に萬事便利にて、製品及價格に自信のある山久へ！是非一度御用命を...

平乙女の腕で出来る町産品

二間か三間位の住み心地よい文化住宅
最初からお金が入らずに好きな場所へ好きな家が十圓位の家賃を拂つて住んで居る中に五六年で自分の家となる方法
俸給生活者絶好の機會

山久團扇店

平町屋町 電話六八番

寶商事社

伊東

農事稼ごの勞金を 積んで貧困救済に

平窪曲田青年分團員の美舉

昭和四年以來繼續して

石城郡平窪村字曲田青年分團員戸九金次君は友人十餘名と相談して昭和四年より親交會なる貧困者救済の團體を組織し十餘名の會員は救済資金造成の爲めいづれも農繁中農事働きを爲し其の報酬を貯蓄しては年一回年末に際して内村の貧困者及び貧困兒童に對し種々な救濟法を行ひ村民一般より感謝されて居たが本年も年末が迫つたので去る十五日會員は救濟方法に就いて協議した結果貧困兒童の爲めに同村小學校へ卅圓の寄附をなし學用品の支給費に當てる外一般の貧困者に對しても日用品を支給すべく目下貧困者の調査中である

虎眼に無關心

平商の罹患者中 一名も全快なし

學校から家庭へ再注意

平商業學校にては本年四月全校生徒四百名の眼の検診を行つた所トラホーム罹患六十名に及んで居たので夫々保護者に對し治療方の注意を發したが現在迄に全治したるもの一人もない仕未で眼疾に對し極めて各家庭の冷淡なるを甚だ遺憾として今冬期休暇中には必ず治療せらるゝ様更に通知を發したが矢野校長は「眼は最も大切な器官であるに拘らず餘りに無關心なのにも困つたものだやはり傳染病だからチブスやコレラの恐ろしさの一つも變らない譯なのだ

酒造

營業不振

稅務署が焦慮

平稅務署管内に於ける酒造業者は好況時代には五十四軒を算して縣内に於いても量的には斷然名をなして居たが其後に來たつた不況に

磐城高等女學校にては全校生徒に對し今冬期休暇の宿題として國語、作文、習字、英語、數學、物理、裁縫、圖書を課すると

寄附金の 決算報告

目下印刷中

既報平町鮮魚商並に蒲鉾業者間で募集中であつた漁業遭難犠牲者遺族への弔慰金は千二百十三圓の應募を見各町村役場を通じて各罹災者に夫々配分する筈であるが主催者側では決算報告書を一般の寄附者に送付すべく目下印刷中である

豊盛座開場

石城郡豊間村にては新築中の劇場豊盛座此程竣工來る二十一日より三日間東都名代俳優松本一座を招聘し賑々しく開場披露兼初興業を行ふと

書初め

平第二校で 課題が決定

夫々練習開始

平第二小學校にては來る十九日より熊谷訓導指導の下に書初めの練習を開始するが各學年の課題は左の如くである
(一年)ハッピーデー(二年)年のほしめ(三年)孝ハ百行ノ本(四年)一統太平世界(五年)徳如海壽似山(六年)進工夫在日新

納稅者の便宜に 執務時間を延長

抜目ない 旅客振り

旅館會津館

平町役場では去る十五日に本年度後期分の家屋營業戸數割種等の各種稅額十萬圓餘の納附命令書を發行配附し來る廿五日迄に町役場に納入せしめる事になつたので町役場では特に納稅者の便宜を計る爲め本月廿四日(土曜)廿五日(日曜)の兩日は平常執務時間通り午前九時より午後三時迄執務する事となつた

と許り格安に賣出しを開始した

平驛前通り旅館會津館にては新築開店早々大繁昌を呈して居るが流石は主人金澤清氏が十年も新藤屋旅館に勤め上げただけであつて萬事萬端抜目ない旅客振りに旅客に好印象を興へてゐる

平百面鏡

電氣スタンド

當籤發表

なかや洋服店

平町二丁目なかや洋服店にては學生外套及び女學生オートバの「電氣スタンド」進呈抽籤券付大賣出しは大好評をなしたが昨日締切、本社員立會抽籤の結果別記廣告の如く當選番號を決定した

漆器類を 格安賣出

丸共の勉強

平町三丁目元郵便局裏通り丸共漆器店では需要期に入り漆器暴騰したも拘らず見越買附品豊富に取揃へて居るに絶好無二の御覽時

美味！
芳醇！
宗正らひた
山崎合名會社
電話一〇番

7	6	11	12	16	19	23	26	28	31	32	37	39	53	56
161	116	56	7	6	11	12	16	19	23	26	28	31	32	37
168	118	61	11	12	16	19	23	26	28	31	32	37	39	53
171	119	69	80	82	84	85	94	100	104	105	107	108	111	113
176	120	80	82	84	85	94	100	104	105	107	108	111	113	228
178	125	82	84	85	94	100	104	105	107	108	111	113	228	157
180	129	84	85	94	100	104	105	107	108	111	113	228	157	113
189	131	85	94	100	104	105	107	108	111	113	228	157	113	113
191	136	94	100	104	105	107	108	111	113	228	157	113	113	113
198	137	100	104	105	107	108	111	113	228	157	113	113	113	113
206	140	104	105	107	108	111	113	228	157	113	113	113	113	113
209	142	105	107	108	111	113	228	157	113	113	113	113	113	113
214	150	107	108	111	113	228	157	113	113	113	113	113	113	113
215	151	108	111	113	228	157	113	113	113	113	113	113	113	113
224	156	111	113	228	157	113	113	113	113	113	113	113	113	113
228	157	113	228	157	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113

毎度御ひいき
有難ふ御座ります
うなぎの御用命は
うなぎ
奴
平町田町(電話二二番)

聖恩辱けなき

遭難者に御下賜金

本日正式の通牒

過般濱三郡に襲来した暴風雨被害に對し畏くも天皇陛下には御救恤金の内から本縣に對し二千圓の御下賜金を賜る旨仰出あり縣では恐懼感佩し石城、双葉相馬の三郡に分けて罹災死亡者一人に對し七圓當り平均に支給する外、家屋の全潰、流失等の被害者にも夫々給與聖恩を浴せしめる事になつたと

阿部師範送宴

平商業學校柔道教師阿部克英氏は来る正月十日横須賀海兵團に入營する事になつたので明日午後六時より住吉屋本店に於て同校武道部主催の下に送別宴會を催すと

長橋火防督勵

平町長橋町火防隊では火災期を控へた昨今火防注意の徹底を期し今十七日午後一時より全區内の火防督勵を行つた

今曉突如、非常召集

六十餘の警官深更の警戒

百卅八件網に掛る

歳末取締りで極度の緊張裡に連日大活動を續けてゐる平警察署では今十七日午前零時二十分突如として管内全署員の非常召集を行つたが應召後僅九分にして佐々木部長を第一着に平市内居住警官は續々出署同午前二時十分三坂、澤渡駐在巡查の參集を

湯本町に分けて非常警戒に就かした結果舉動不審で誰か訊問されたもの七十二件、訊問の上で注意説諭を加へたもの六十三件、現行犯の檢擧三件、總計百三十八件を

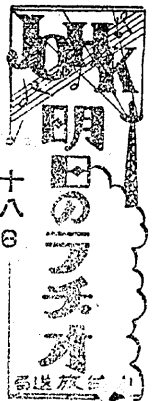
通貨偽造の被告は

前科二十四犯の男

酌量の餘地がないとて

懲役十年求刑

石城郡内郷村大字小島字川崎二番地居住北海道生れ前科二十四犯無職金成寛七(五七)の五十錢銀貨及び十錢白銅の偽造を企てた事件の公判は本日午前十一時より平支部に於て中島裁判長係り關口、竹内兩判事陪席小林檢事立會官選永野辯護士



今夜は北西の風晴 明日は北東の風晴

今晚の部

後六、〇〇「子供の時間」童謡と唱歌 アンカ幼稚園々兒 伴奏中川長子 後七、三〇講演「藝術と國民性」三高教授林久男 後八、〇〇「ザアイオリンピア」三重奏 ヴァイオリン アンアレキサンダー ビアノモギレフスキーレオ

明日の部 前九、一〇 祭食料理

伊勢神宮禮拜

平第一小學校にては本日伊勢神宮月次祭に當るので國旗を掲揚し會我校長の訓話があつた

押迫る暮と共に

調停のSOS

今月に入つてから

既に開始以來倍の件數

平區裁判所の金銭債務調停取扱ひは十一月の末迄に五十二件を數へてゐたが今月に這入つてからは押迫つた暮の借金免れには調停裁判のお助けをかりるに限るとばかり来るは来るは本日迄に既に前二ヶ月の倍百一件を數ふる繁昌振りに中島判事及び關口判事は澤田渡邊兩書記と共にこの整理に忙殺され最近時間外の夜更迄勤務して居るといふ仕末で取調では来る二十六日で打切ると

海軍の簡閱點呼

昭和八年度に於ける濱三郡海軍簡閱點呼は七月十日平町に於いて執行する事になつた

平職業紹介所報告 回人を求める方 △子守 十七才 尋卒 月三圓位(平町某) △配達金 十九才 尋卒 給料面談(平町某)

泥的と不審な少年

非常警戒の取りもの

(別項)今曉平署で執行した非常警戒網に引かかつた現行犯内郷村高坂二十七號長屋居住大倉平吉(三)は磐

炭の倉庫から松板七枚を窃取、同村綴堀坂野縣治(四七)は綴堀倉庫から鐵筋用針金六本を窃取、此の他平驛附

共樂會

後一、五〇 運動競技「關東對關西サッカー試合狀況」甲子園より中繼 後六、〇〇(子供の時間) お話「お金を欲しがる人々」お話平井泰太郎助演 神戸南大K.A.コドモグループ 後六、三〇 時事解説 後七、三〇 小唄唄岡田米子 後七、四〇 歌劇「ローエングリン」東京音樂學校演奏會日比谷公會堂より中繼 後九、〇〇 新内「廊文章」富士松佐賀尾

科人婦。科外 院醫坂井

町田町平 番九五五話電

- △女中 二十三以下 尋卒 月五圓以下(平町飲食店) △出前持 二十才以下 尋卒 月四五圓位(平町某) 回職を求める方 △菓子工見習 十八才 高 卒 給料面談(好間村某) △商店雜夫 二十三才 高 卒 給料面談(好間村某) △鰻サキ 三十五才 高卒 給料面談(福島市某) △鑛物工見習 十七才 高 卒 給料面談(内郷村某) △自動車助手 二十五才 高卒 給料面談(内郷村某)

善兵衛

【禁博上演及映畫】

悟道軒 圓玉 演
近 藤 紫 雲 畫

第二百廿七席 平

助五郎を助け見ふ

平手造酒は嘗て自分の手に殺けた洲の崎の政吉の妻おさだの爲に塙新田六地藏の前で深傷を負ふた、其節當の敵であるおさだの首は打落したなれど如何にせん深傷のことゝて氣力は次第に衰へ何氣なく装つては居たが終に苦痛に堪へかねドツと倒れた、勢力富五郎其他は其れを勵まし介抱した

と云ふと勢力は手負に水を與ふるはよろしくないと知つては居るが逆も命を取りとめることも出来ないし知つて前の流れに手拭を浸し造酒をしつかり抱き

口へ水を絞込んだ、それが咽喉へ通るとバツと目を開いて勢力を見つめ腕を伸ばし手を握り其儘絶命いたしました、居合せた人々も造酒の死を惜みましたが何うすることも出来ず、其内に夜も明け八月七日の拂

曉に造酒の體を洗ひきよめ傷口は新しき白布で巻いて之を棺に納め御重に取扱ひ病死したさまにして繁藏の菩提寺へ埋葬した、此時造酒は三十二歳、すると飯岡の助五郎の許から昨夜の喧



唯で死んだ笹川の身内の死體を棺に入れて送つて来たこれも繁藏の菩提寺へ埋葬したが、これから後に關八州取締の役人が目明しを多勢伴れて笹川の子分を片つ端から捕縛してドン／＼江戸に送る、又銚子の津屋よりも人数が出るこれが爲に

笹川の身内はこゝにゐるこゝが出来ない、一同早々立退いた、その中に勢力はどの様な苦痛をなめても親分繁藏の仇助五郎を斬らぬ内は死なぬと決心して遠く走つた様に見せて子分の綱木の榮助と共に己れの妻の父清瀧村の善兵衛と云ふ名主の許に隠れた、この善兵衛の苗字を椿と云ふ、勢力の生れた萬歳から清瀧にかけ椿といふ姓が多い、それは昔こゝに椿の大樹があつたさうでその後村が出来た爲に此邊にゐる人は椿といふ姓を名乗るものが多い

で鬱を晴らすがい、勢『有難ふございませぬ、私故にお前さんに迄御迷惑かけまして何とお詫の致しやうもございませぬ』善『何にそんな事を苦勞するな、聲となり男となつたは之皆前世より定まる因縁われが日蔭者となつたと知りながら何で見捨てる事が出来る、然し富やまた出ては早いぞ、この頃は大部分目明しも入り込んでゐる、だから窮屈でもモウ少しは居ろ』

勢『へ私の息の通つてゐる間は助五郎に崇つてやります、時に婢は何うしますか、たね』善『おりきはわが家にゐる妹へ来ると云つたが妹に連れてくると目明しが目をつける、さうすればわがわがゐる事も知れる、それでおりきは残して置いてまだ勢力は歸らねえかえと時々俺が尋ねて行く』

又椿といふ姓のある家柄もよく土地の古参者として尊敬されてゐる、この善兵衛の米倉に隠れて折を見て飯岡に押寄せると、一人で此の事を仕遂げようと云ふ決心、或晩善兵衛が酒を持つて来て、善『富や、まア酒でも飲ん呼びにやらう』

勢『私が茲にゐると云はすにそれとなく呼んで頂きたいもので』善『何と云つて呼んだものか、百姓の家から鰻屋を呼ぶのはをかしいな』と二人は村吉を呼ぶことについて思案いたしました

物質 一般 各種債券類
三井物産店
平町四丁目川岸
電話六〇六番

印刷物の御用命は總て
常警日印刷株式會社
電話六三〇番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
電話一〇七番

家庭温泉御案内
日本一の靈湯草津の源泉に化學的操作を加へたる
草津温泉の素 冬の保健衛生に最も適す
心地よく温まり絶対に湯冷めせず湯上り氣分價千金一家揃つて居ながらにして温泉氣分を味へ其上一切の難病を征服する靈湯なり。
冷性の方、しもやけ、火傷、外傷、婦人病、痔疾、神經痛、リウマチス、皮膚病、其他一般消毒用として特効あり。
定價 一〇〇瓦入 五日分 五十錢
二五〇瓦入 十二日分 一〇〇圓
六〇〇瓦入 凡 三十日分 二〇〇圓
其他浴場用旅館用大徳用あり、試用分無代進呈いたします。
煙突掃除薬も販賣致します。
石炭の御用命と共に是非御使用を御奨めいたします。
海峽線 石炭商 伊藤軍二商店
代理店 平町一丁目電話三四九番
販賣元草津温泉研究所營業部
特約販賣募集 各町村一ヶ所に限る御申越あれ
特に御相談に應ず。

三河産業博覽會 金牌受賞
昭和产业博覽會
かまぼこ製造
お惣菜用 さつま揚 吉原揚
平町一丁目
電話一四一番

専門 内科一般
宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平町南町六五
川井内科診療所
電話一八一番
川井安子